令和５年５月１６日

第６回 CHIBA BEx 杯千葉県 U15 夏季バスケットボールリーグ 2023
兼第４回全国Ｕ１５バスケットボール選手権大会千葉県予選会第１次ラウンド

１次案内

１．目的

（１）千葉県バスケットボール協会登録のＵ１５チームに、一定数の試合を確保する。（普及）

（２）リーグ戦を行うことにより、選手・指導者の成長を促す。（育成）

（３）第４回全国Ｕ１５バスケットボール選手権大会千葉県予選会第１次ラウンド（以下 Jr.ウインターカップ）とする。（※リーグが中止となった場合を除く）

２．日時　８月５日（土）・６日（日）・11 日（祝）・19 日（土）・20 日（日）の５日間以内でリーグ戦を行う。
※原則，上記日程を本リーグ開催日としているが，感染症や熱中症などを鑑みて上記日程でリーグ戦実施が困難な場合はこの限りではない。

３．形式　参加チーム数に応じてリーグ数を決定する。リーグ全体での上位１２チームは，Jr.ウインターカップ第２次ラウンド（１０月開催）への出場を認める。

４．出場資格　（１）（一社）千葉県バスケットボール協会を経て，（公財）日本バスケットボール協会Ｕ１５カテゴリーに加盟登録されたチームであること。

（２）帯同審判員として活動できる者がチームにいること。

（３）既に Jr.ウインターカップ第２次ラウンドへの出場権が決定しているチーム（千葉県選手権大会に出場した上位４チーム及び千葉県総合体育大会に出場した上位２チーム）が、その出場権を放棄した場合には本リーグ戦からの参加を認める。

５．要項の掲載・・・大会要項は６月上旬に千葉県バスケットボール協会のホームページに掲載する。申し込みについても同様とする。

6. 組み合わせ方法・・・本リーグ戦実行委員会における責任抽選とする。

7. 大会会場の確保・・・リーグ戦に参加するチームは、協力して体育館の確保に努めること。

8. コーチ・審判について・・・ベンチで指揮するコーチは，JBA 公認 D 級コーチ以上を保有していること。審判は，本大会において帯同審判員として活動できる者で JBA 公認 C 級以上とする。

9. その他

（１）熱中症対策として、試合中、各ピリオドおいて４分を経過した時点で、【６０秒間のオフィシャルタイムアウト】設ける。ただし、冷房設備が整っている会場についてはこの限りではない。

（２）熱中症対策として、審判ユニフォームは、【セカンドユニフォーム上下】を着用しても構わない。

（３）感染症対策については、JBA が作成している【「５類感染症」位置づけ変更後の基本的な感染対策について】を参照すること。

（４）4.出場資格（３）の当該チームが本リーグ戦に出場し、上位 12 位になった場合は Jr.ウインターカップ２次ラウンドへの進出を認めるとともに、そのリーグ内の次点のチームも Jr.ウインターカップ第２次ラウンドへの進出を認める。ただし、当該チームが上位 12 位にならなかった場合は、Jr.ウインターカップ第２次ラウンドへ出場することはできない。

（５）参加チームは,インティグリティの精神（誠実さ、真摯さ、高潔さ）に則り,「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」の取り組みに向けて,暴言等は慎み、ゲームを尊重する精神（リスペクト・フォー・ザ・ゲーム）を持ち,試合に臨むこと。

令和５年５月１６日

第４回全国Ｕ１５バスケットボール選手権大会千葉県予選会第２次ラウンド

１次案内

１．日時　　令和５年１０月７日（土）１回戦、８日（日）男女準々決勝・準決勝、15 日（日）男女決勝

２．形式

（１）大会参加資格のあるチームによるトーナメント形式

（２）大会参加資格のあるチームとは、本大会で優勝した場合には１月の全国大会に出場できるチームとし、以下の①～③のどれか１つの条件を満たしているチームのことをいう。

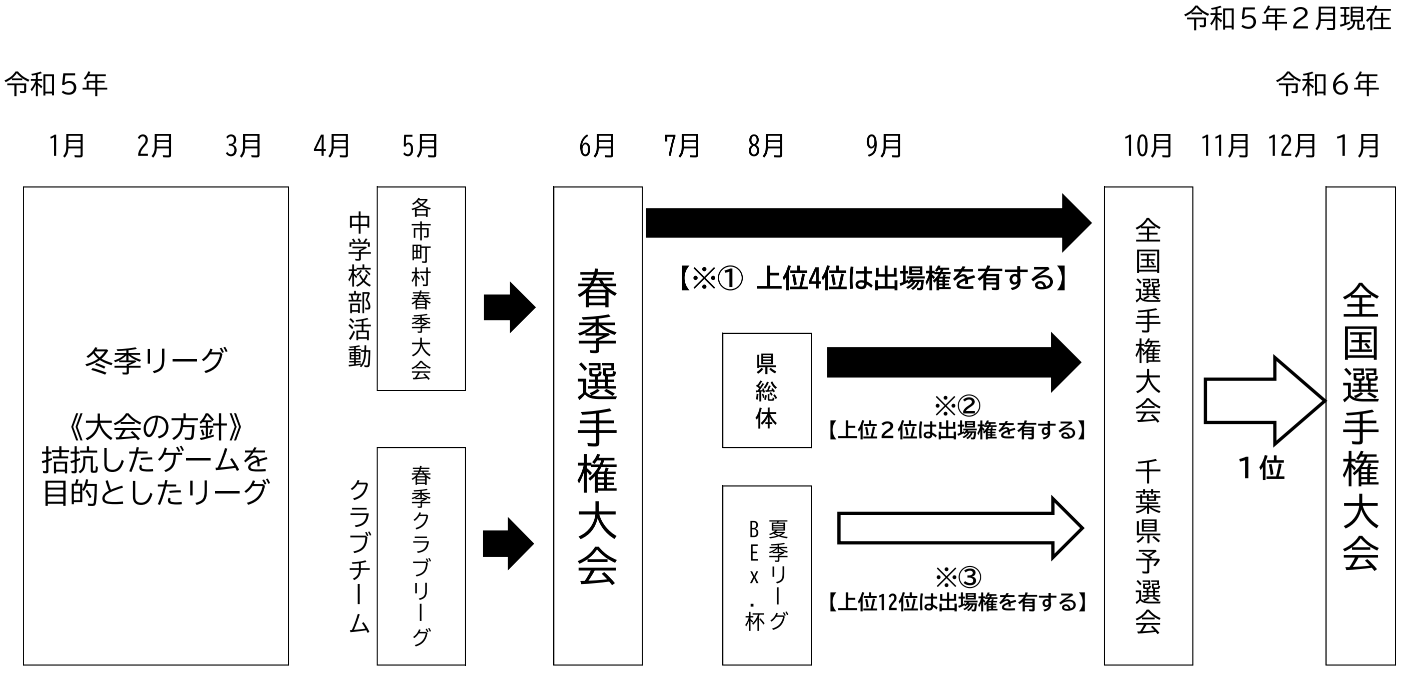
①千葉県選手権大会（６月開催）に出場した上位４チーム

②千葉県総合体育大会（７月開催）に出場した上位２チーム（千葉関東の場合には４チーム）

③第６回 CHIBA BEx 杯千葉県 U15 夏季バスケットボールリーグ(８月開催)に出場した上位１２チーム

※出場権利を持つチームが辞退した場合、チームの補填はしない。

全国Ｕ１５選手権大会への出場までの流れ　（２０２３－２０２４シーズン）



10月のジュニアウインターカップ千葉県予選会への出場権を獲得するには、
※① 春季選手権大会で上位4位になること。
※② 千葉県総合体育大会で上位2位になること（千葉県開催の関東大会の場合には上位4チームとなる）。
※③ 8月に開催されるBEx杯に参加し、且つ上位12位になる。

３．要項の掲載・・・大会要項は８月中旬に千葉県バスケットボール協会のホームページに掲載する。申し込みについても同様とする。

４．組み合わせ方法・・・本大会実行委員会における責任抽選とする。

５．コーチ・審判について・・・ベンチで指揮するコーチは，JBA 公認Ｄ級コーチ以上を保有していること。審判は，本大会において帯同審判員として活動できる者で JBA 公認Ｃ級以上とする。

６．その他

（１）感染症対策については、JBA が作成している【「５類感染症」位置づけ変更後の基本的な感染対策について】を参照すること。

（２）参加チームは,インティグリティの精神（誠実さ、真摯さ、高潔さ）に則り,「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム」の取り組みに向けて,暴言等は慎み、ゲームを尊重する精神（リスペクト・フォー・ザ・ゲーム）を持ち,試合に臨むこと。